

ニイヤだより

毎度ご利用いただき誠にありがとうございます。

東日本に大きな被害をもたらした台風19号。相模原市内では津久井方面に被害が大きく、通行規制や断水、停電が続いているところがあります。現地では市消防、市消防団、県警察等が活動しているほか、13日からは災害派遣要請に基づき、陸上自衛隊座間駐屯地所属の第4施設群も緑区青根、牧野地区で災害活動(人命救助活動)を実施しているそうです。被害に遭われた皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈りいたします。

今やろう! 災害への備え ③

災害への備え③では、物の備えその①として非常用持ち出し袋の中身を紹介したいと思います。

物の備え 自宅で備えることの重要性

ひとたび大規模な地震が起これば、電気・ガス・水道などのライフラインの被害や物資の供給の停滞が想定されます。自宅の倒壊などを免れた多くの方は、発災後自宅にとどまって当面生活することが想定されるので、日頃から自宅で生活する上で必要な食品や生活用品、非常用持ち出し袋などを備えておくことが重要です。

非常用持ち出し袋

避難した際、当面必要となる最小限の品を納めた袋が非常用持ち出し袋です。非常用持ち出し袋の中身は、自分にとって必要な物を考え、準備することが重要です。それらをリュックに入れ、玄関の近くや寝室、車の中、物置などに配置しておけば、家が倒壊しても持ち出すことができます。

□懐中電灯 □携帯ラジオ □ヘルメット □防災ずきん □軍手 □毛布 □乾電池 □ライター
□ロウソク □水 □食品 □インスタントラーメン □缶切 □ナイフ □衣類 □哺乳瓶
□現金 □救急箱 □貯金通帳 □印鑑 ④携帯ラジオの乾電池は外しておきましょう。

□その他、常備薬やメガネ、ミルクや離乳食、補聴器の電池や入れ歯洗浄剤など自分にとって必要な物

持ち歩き非常用持ち出し袋

外出時に被災した時のために常に持ち歩くカバンに最低限必要なアイテムを入れておきましょう。

□携帯ラジオ □ホイッスル □マップ □ライト □歯ブラシ □小銭 □水筒 □乾電池
□携帯トイレ □エマージェンシーセット(携帯用防災セット)・ブランケット □携帯電話用充電器

職場用非常用持ち出し袋

会社で用意する以外の物を独自に備えます。会社に泊まることや、歩いて自宅まで帰ることを想定したアイテムを考えて準備しましょう。

□歩きやすい靴 □ヘルメット □非常食 □ライト □軍手 □水筒 □寝袋 □救急セット
□簡易トイレ □レインコート

まとめておきたい大切なもの

紙製の証書や証明証、印鑑などはファスナー付ビニールケースに入れておくと、防水にもなります。

万一のために家族の写真を持ち歩くのもよいでしょう。

□家族の写真 □貯金通帳 □株券 □免許証 □お薬手帳 □年金手帳 □印鑑 □健康保険証

今回の台風のように事前に情報が入ってくる災害は比較的対策がしやすいにもかかわらず、万が一に備えお水や食料の買占めなどがあ一時品不足状態となりました。なので地震のように急に起こる災害時はもっとパニック状態になることが予測されます。

これからは異常気象による災害もどんどん増えてくると思います。日頃からしものための備えが本当に必要だと感じました。

参考資料 東京防災

住まいのお悩みご相談ください。

LPガス・灯油・給湯器・風呂釜・浄水器・水・太陽光・太陽熱
キッチン・トイレ・浴室、水回りの設備・お家のリフォームなど

Niia 株式会社 ニイヤ TEL 042-762-0320

★ホームページもご覧ください★

<http://www.smile-niia.co.jp/>

または、「住まいるニイヤ」で検索ください。

準備中のページも順次開設していきますので
よろしくお祈り致します。



材料
(4~6人分)
米 3合(540cc)
むきえび 300g
マッシュルーム缶(ホールタイプ) 1缶(95g)
バター 大さじ2(24g)
A)玉ねぎ(みじん切り) 1個
白ワイン1/2カップ(100cc)
水 2と1/2カップ(500cc)
固形スープ(チキン) 1個
ローリエ 1枚
塩 小さじ1
こしょう 少々
パセリ(みじん切り) 大さじ3

海老ピラフ

作り方

- ①お米を洗いザルにあげ30分以上水気を切っておきます。むきえびは背ワタが残っていたら取って洗い、よく水気をふきます。マッシュルームは缶汁をきり、縦半分に切ります。玉ねぎとパセリはみじん切りにします。
- ②厚手の鍋にバター大さじ1を熱し、むきえび、玉ねぎ、マッシュルームの順に加えながら炒め合わせます。
- ③フライパンにバター大さじ1を熱して①のお米を加え、弱火で焦がさないようにざっと炒め、白ワインを3、4回にわけて加えながら、じっくりと4分ほど炒めます。
- ④②の鍋に③のお米とAの水、固形スープを砕いて入れ、ローリエ、塩、こしょうを加えてフタをし、強火にかけます。沸騰したら火を弱めて20分ほど煮て火を止め、そのまま8~10分蒸らし、さっくり混ぜ、パセリのみじん切りを混ぜ込み器に盛ります。



☆ HOTな贈り物キャンペーン ☆

秋冬恒例のHOTな贈り物キャンペーンのパンフレットは春夏のやっぱりガスだねキャンペーンと違い
ガス器具の紹介を始め暮らしに役立つ情報誌としてもお楽しみいただけます。お時間のある時に是非ご覧ください。

もしもの備えに

コロナポータブル石油ストーブ

「電源(100V)不要」な暖房機

停電・防災時の備えとしてもおすすめします。

①電源不要

電池があればどこでも快適暖房

②停電時使用可

非常時の暖房としても最適

③信頼の日本製

高品質で安心感が違います

阪神淡路大震災や東日本大震災では、ライフラインが断たれ、復旧するまで電気やガスを使用する暖房器具が使えなくなりました。災害発生後に自宅避難を続けることを想定し、電気やガスを使用しない暖房器具を備えておくことも今後は必要だと思います。暖をとる方法は他にも薪ストーブやカセットガスストーブがありますが総合的に考えるとやはり石油



ストーブが良いと思われます。 **コロナ 石油ストーブ(乾電池式)**
SX-E2419Y(W) ￥12,500-(税別)

さがみはらの本気はおもしろい!!

はやぶさの故郷 潤水都市さがみはらフェスタ2019

日時：2019年11月16日(土)・17日(日) 10時~17時

場所：相模総合補給廠一部返還地にて開催! (入場無料)



JR横浜線「相模原駅」北口から徒歩約5分。南北道路側のメインゲート、または向陽小学校東交差点の東西道路側のゲートから入場して下さい。※会場に駐車場はありません。お車で越えの際は周辺の有料駐車場をご利用ください。尚、ペットを連れての入場はできませんのでご注意ください。

相模原市は、2010年4月全国19番目の政令指定都市として新たなスタート切りました。これを記念してさがみはらフェスタが開催され、現在では、相模原市、地域の経済団体などが集結し自分たちの住んでいる地元をもっと知ってもらい、好きになってもらえるようにという思いで毎年開催しているようです。今年もさがみはらフェスタでは、さがみはら麺グランプリやサガミハラエッジ芸人バトル、高校生ダンス選手権、親子で楽しめるスタンプラリー、友好都市や市内産業の銘品やグルメが味わえるゾーンなどを用意しています。お子様から大人まで楽しめるイベントになっています。是非遊びに出かけてみてはいかがでしょうか?

